

交換留学(派遣) 帰国報告書

皆さんが無事留学を終えられたことを嬉しく思います。本報告書は以下の目的のために使用されます。

- ① 皆さんの留学に関する状況を把握するための資料です。
 ② 今後、交換留学プログラムを改善するための重要な資料となります。
 ③ 留学を考えている後輩達のための有益な資料となります。留学経験を共有するために、ぜひご協力ください。

本報告書は帰国後、1ヶ月以内に写真データと一緒にメールで提出してください。



あなたの情報(本報告書をご覧する際には、あなたの氏名、学籍番号、メールアドレスは公開されません)	
留学先大学:	フローニンゲン大学
留学先での所属学部・研究科:	経済経営学部
留学先での在籍身分:	留学生
留学期間:	2024.9~2025.7
神戸大学での所属学部/研究科:	経営学部
学年(出発時):	3年
帰国日:	2025.7.22
本報告書記入日:	2025.8.2

1. 留学先大学について			
1-1	受入許可書(Acceptance Letter)を貰えた日	5月 1日	
	参加必須のオリエンテーション日	9月 2日	
	学期:	①	9月 2日~ 11月 1日
		②	11月 2日~ 1月 10日
		③	1月 11日~ 4月 10日
④		4月 11日~ 7月 10日	
1-2	留学先大学の特長、人気のある分野等について記入してください。	city planningが有名らしい	
1-3	留学先大学のサポートについて記入ください。		
	語学面でのサポート:	留学生ガイダンスがある	
	勉学面でのサポート:	相談室にいつでも相談可能	
	精神面でのサポート:	同上	
	住居・生活面でのサポート:	SSHという大学提携の不動産業者を使える	
1-4	課外活動のサポート:	ACLOという大学のスポーツセンターでサークルを探せる	
1-4	状況報告書提出後に、履修した授業について記入してください。	クリックで別シートへ	

2. 住居について		
2-1	住居についてアドバイスを含め自由に記入してください。(気を付けること等)	SSHで申し込むのがいい。フローニンゲンに住居不足で家賃が高騰している。Facebookでも探せるが、詐欺も多いと聞く。

3. 生活について		
3-1	インターネット接続環境について	
	住居内のインターネット接続可否、プロバイダー、料金等について記入してください。	家賃込み
3-2	大学内のインターネット接続可否(wi-fi)等について記入してください。	問題なし
	医療について	なし
3-3	留学中に病院に通いましたか。医療費等について記入してください。また、健康管理や衛生面について特に注意すべき点について教えてください。	なし
	銀行口座等について	ABMAMROという銀行がオンラインで開設できる。学生の9割はAMRO利用している。
3-3	留学先でお金を引き出す為にどんな準備・手続きをしましたか。(現地口座開設、キャッシュパスポート等)	現金は一度も使わなかった。

4. 経費について(奨学金、留学費用)		
4-1	奨学金を受給していた場合、奨学金名(財団名等):	阪和育英会
	支給額(円/月):	80,000
	その他(渡航費等の支給):	渡航費100,000
4-2	留学期間を通して必要だった費用を記入してください。(概算で結構ですので、円価で記入してください。)	
	航空運賃:	200,000 円
	住居費:	(月額) 100,000 円 × (留学月数) 11ヵ月 = 1,100,000円
	食費:	(月額) 20,000円 × (留学月数) 11ヵ月 = 220,000円
	保険料:	50,000円
	その他:	50,000 円
	合計(留学期間全体の費用):	1,620,000円

5. 異文化体験について		
5-1	留学先の文化・社会(習慣の違い等)について記入してください。	移動に自転車が必須なので中古で買うかswapfietsという業者からレンタルがおすすめ。
	大学外の現地の人々と、どの程度コンタクトを持ちましたか。	スポーツで知り合った人の家に時々いていた。大学外の人と関わる機会はあまりない。
	課外活動(ボランティア、インターンシップ、アルバイト等)はしましたか。	スポーツサークルに加入していた。
	留学先の「町」についてコメントがあれば、記入してください。(安全性、外国人への態度等)	治安はかなりいい。深夜に自転車に乗っていても危険を感じなかった。留学生が多い街なので外国人へは優しい。

6. 就職活動について		
6-1	留学期間中に就職活動をしましたか。就職活動をした場合、どんなことをしたか教えてください。	2月のロンドンキャリアフォーラムに参加した。

7. アドバイス、振り返り		
7-1	現地で参考となった留学先国の情報(出版物、ホームページ)を記入してください。	なし
7-2	現地では手に入らない物、日本から持参すると良いと思われるものがあれば、記入してください。	大体现地で変えるのでなし
7-3	留学することによって得られたことについて記入してください。(語学力の向上、キャリアパスの明確化、異文化理解等)	語学力の向上、キャリアパスの明確化。
	語学力について、差し支えの無い範囲で、留学前と帰国後の客観的な指標を教えてください。	帰国後語学試験未受験
7-4	振り返ってみて、何が最大のトラブルでしたか。	ルームメイトが夜までパーティをして騒音を立てていたこと。
7-5	留学前、留学期間を通じて、神戸大学のあなたへのサポートは適切でしたか。神戸大学への要望があれば記入してください。	適切だった
7-6	本留学プログラムを後輩に薦めますか。薦める場合・薦めない場合ともに、理由を記入してください。	薦める。学外の奨学を貰えれば、あまり金銭面での負担も重くないので、暇な学生のうちに海外を経験しておくかと将来の選択肢が広がると思う。
7-7	留学全体を振り返って、以下の質問に答えください。	(5段階評価、5が最も高い評価、1が最も低い評価)
	・留学先大学の授業の「質」(内容、レベル等)に満足しましたか	4
	・留学先大学の学生サービスに満足しましたか	4
	・留学先の住み心地(安全性等)に満足しましたか	5
	・住居の「質」(広さ、料金等)に満足しましたか	2
	・全体として留学に係る費用は安かったかと思いい、満足しましたか	5
	・神戸大学の留学に係るサポートに満足しましたか	4
	・留学全体の総合的な評価	4

8. その他感想、後輩へのメッセージ等を自由に記載してください。(800字～)		
<p><学業面> 神戸大学に比べてグループワークの比率が高く、英語力を上げるにはいい大学だと思う。一方で、相性の悪い人と組んだ時がかなり憂鬱なのでそこは短所。留学前は授業についていけるかや単位を取れるか不安だったが、実際に留学したらなんだかんだついていけたのでそこまで心配しなくても良い。毎週の勉強量は、授業一コースあたりは週2コマあるので多いが受講するコース数が神戸より少ないので、神戸大学にいたころとあまり変わらなかった。期末試験について、神戸だとすべてペーパーテストだが、フローニンゲンは大学のテストセンターのような会場でパソコンで受験する(資格試験のCBT形式みたいな感じ)。多くの授業でmultiple choice quizとopen questionに分かれている。open questionはタイピングに慣れていないと時間かかるので、事前に練習してもいいかも知れない。</p> <p><生活面> フローニンゲンはヨーロッパの中でもトップクラスに治安がいいそうなので、日本にいる頃とあまり感覚を変えずに生活できる。友人の家で遊んだ後に深夜自転車帰ることがよくあったが危険を感じたことはなかった。オランダは自転車大国なので、自転車前提のインフラの作りをしているので、到着したらすぐ中古をレンタルするか購入したほうが良い。自分はswapfietという業者からレンタルしていた(月15ユーロくらい)。ただ、サイズがオランダ人サイズなので小柄な人は運転するのが大変そうだった。食について、飯は基本おいしくないと思っていたほうがいい。おいしくないのに外食の値段は高いので、基本的に自炊していた。日本にいたころと比べて外食が減ったので、物価は高いが食費は下がった。住居について、フローニンゲンは住居不足で家賃がかなり高騰している。SSHという大学と提携している不動産屋で契約した。SSHも予約日になると30分くらいでぜんぶ予約が埋まるので、予約開始前から待機していた。留学生が借りれるような所は、寮や共同スペースが多いので、家で一人でいたい人は結構つらい気がする。自分はキッチンが共用だったが、フラットメイトのマナーが悪くてかなりストレスがたまった。旅行について、オランダはヨーロッパの立地的に、いろんな欧州の国に生きやすくて旅行が好きな人には良いと思う。交通手段は主にスキポール空港から飛行機か、フローニンゲン駅からflixbus。セメスターの間に1~2週間ほど休みがあるのでその期間に旅行に行く人が多い。</p>		

9. 留学経験の共有について		
9-1	あなたの報告書の一部を引用して、本学の印刷物やウェブサイトに掲載することに同意しますか？	はい
9-2	あなたの写真を本学の印刷物やホームページに掲載することに同意しますか？	はい
9-3	学部のウェブサイトに報告書を記載します。留学を検討している経営学部生があなたに連絡を取る事に同意しますか？	はい

ご協力ありがとうございました。本報告書は大変有益な資料になります。

1-4 近況報告書提出後に、履修した授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 /週	留学先 での単 位数	授業で の使用 言語	履修し ている 学生数	予習、復習、テスト等の成績評価 についてアドバイスも含めて教え てください
1	International strategic managemant		4	5	英	200	テスト・グループワーク50%ず つ
2	Business histroy		4	5	英	200	課題20%、テスト80%
3	Corporate finance for minor		4	5	英	30	テスト・グループワーク50%ず つ
4	Innovation mangement		4	5	英	100	テスト・グループワーク50%ず つ
5	Human resource management		4	5	英	150	テスト・グループワーク50%ず つ
6							
7							
8							
9							
10							

・授業(カリキュラム等)について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

講義はすべてのコースでそれぞれ週1回の教授の講義(lecture)とグループワーク(tutorial)に分かれている。人気なlectureは大教室に200人くらいいるが、tutorialになると20人ほどのグループに分割されるのでそこで知り合いを作れる。神戸大学とは異なり授業自体の抽選はないものの、tutorialは好きな時間帯を選択できるため時間帯によっては先着競争が起きる(2、3限が人気で1限は不人気)。プレゼンやグループワークの成績に関して一定以上の評価を得るのは比較的簡単だが、高評価を狙うとかなり難しいと感じる。絶対評価という体だが、実際は成績上位の割合はある程度決まっていると考えられる。現地の学生は日本と同じでまじめに取り組む学生と他で分かれているので、まじめな人が多いグループを探して入れると単位も取りやすくなる。